

事業所名

放課後デイ あみ・フルール

支援プログラム（参考様式）

作成日

R6

年

9月

1日

法人（事業所）理念		○障害児の生活の再生や継続が可能となるように共に考え生活のしづらさの改善や維持向上を目指す。 ○利用者様の生活を考え生活環境・社会環境の増進を図り一人一人のニーズに合わせた支援に取り組む ○信頼し合える場を基に社会に貢献し社会資源の一つとなり、地域に根ざしていく			
支援方針		○障害児童に対して、放課後や夏休み等の長期期間中において、生活能力向上の為の活動等を継続的に提供し、学校や家族様と連携し、自立を促進するとともに放課後等の居場所づくりを推進する支援をおこないます。 ○遊びの中での体験を通して色々な能力を育てていく○生活習慣の自立を支援し、健やかな育ちを助ける ○一人一人寄り添った支援の中から少しずつ伸びる力を増やしていく ○日々の理念を実践し、具体的な支援プランを通して利用者様の自立を促進しています。利用者様のニーズに基づき、個別化されたケアを提供し、それぞれが充実した生活を送れるように支援します。また関係機関と連携し、障害者福祉の向上に寄与し続けています			
営業時間		平日 13時 0分から 18時 0分まで	休日 10時 0分から 18時 0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	○本人様の様子を確認して、必要に応じて家族様や関係機関と連携し情報交換を行い、安全で安定した生活を送って頂けるように支援 ○基本的な生活面の基礎的な部分の向上			
	運動・感覚	○リハビリ等を通じて姿勢や可動域の基本的な動作の向上 ○ご自身が保有する感覚を活用し、特性を生かした本人の基礎力を向上する			
	認知・行動	○本人様の個々に持っている力に合わせて気持ちや行動に寄り添い、出来る事を少しずつ伸ばしていけるような支援 ○集団活動等を通して他者との関りを持って頂く			
	言語 コミュニケーション	○本人様が表出される表現や思いをくみ取り環境に合わせたコミュニケーションの実施 ○相手に思いが伝わった喜びを感じて頂く ○声掛けを沢山していく			
	人間関係 社会性	○情緒の安定。 ○他者との関りの中での（人間関係）の形成 ○遊びを通じた社会性の発達			
家族支援		面談や連絡帳等により日々のやり取りの中で必要に応じてモニタリング等を含めて連携することにより家族様の思い等を支援へと繋げていく	移行支援	移行先や関係機関と連携を図り本人様の事業所での様子等を話し合い必要に応じて繋げていく	
地域支援・地域連携		相談支援事業所や他事業所との情報共有・連携を図る 学校においても連携を図り日々の支援へと繋げていく	職員の質の向上	各種研修の受講を実施。事業所内・外の研修を通して職員全員に周知し勉強会を行う	
主な行事等		季節毎にその季節に沿った創作活動の実施 長期休みは外出活動の実施。			